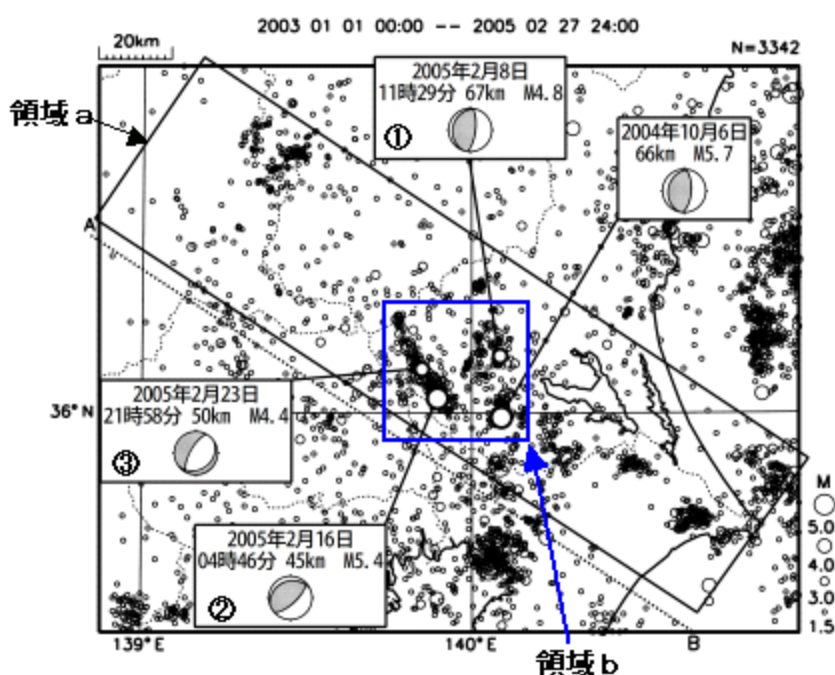


2月8日、16日、23日 茨城県南部の地震

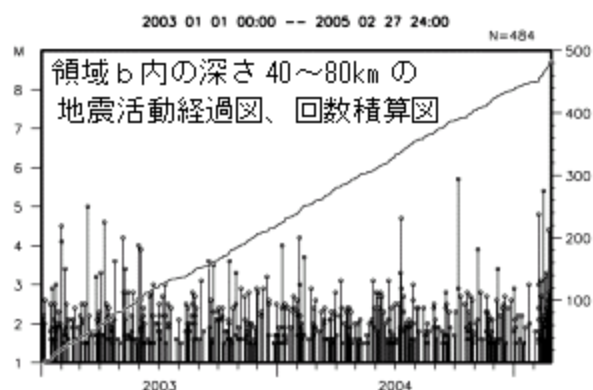
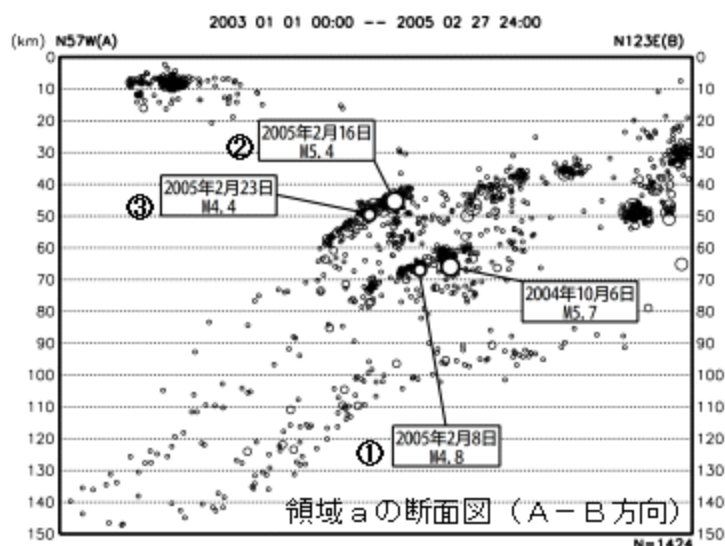
A 震央分布図 (2003年以降、 $M \geq 1.5$)



2005年2月中に茨城県南部で以下の3つの地震が発生した。

- ①. 2月8日11時29分、 $M4.8$ 、深さ67km (最大震度4、東西方向に圧力軸を持つ逆断層型、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界の地震)
- ②. 2月16日04時46分、 $M5.4$ 、深さ45km (最大震度5弱、北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界の地震)
- ③. 2月23日21時58分、 $M4.4$ 、深さ50km (最大震度3、北西-南東方向に張力軸を持つ正断層型、フィリピン海プレート内部の地震)

茨城県南部はいわゆる地震の巣と呼ばれているところで、ほぼ定常的に地震活動が見られる。(A 領域b)



1923年8月以降の活動を見ると、茨城県南部の活動域では、 $M6.0$ が最大規模で、 $M5.0$ 以上の地震が年に1回程度の割合で発生している。(B)

B 震央分布図

(1923年8月以降、 $M \geq 5.0$ 、深さ30~90km)

